



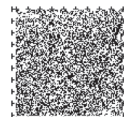
# 社会福祉法人 鳥取県 社会福祉 協議会

## 地域福祉の推進と みんなでつくる福祉社会の実現

鳥取県社会福祉協議会は社会福祉法にもとづき、鳥取県における地域福祉の推進を目的として設置された「公共性」「公益性」の高い県域の民間団体です。県、市町村、市町村社協、社会福祉団体など、地域の様々な機関・団体と連携し、地域福祉の推進に取り組んでいます。



このパンフレットには「Uni-Voice」を印字しています。各ページの音声コードをアプリで読み込んでいただくと音声流れます。





## 住民の支え合いによる地域づくりを推進します

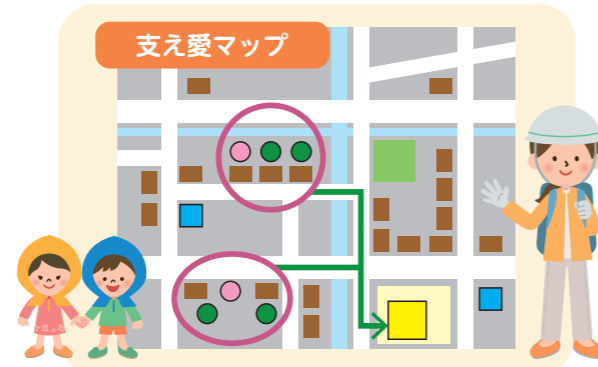
私たちが生活している地域には、福祉、介護、保健・医療をはじめ、地域社会からの孤立も含めた様々な地域生活課題が存在します。

誰もが安心して暮らせる地域のために、住民が主体となり、誰もが役割をもって参加できる地域づくりをめざします。

### 市町村社会福祉協議会と共に進める住民主体の地域づくり

高齢・障がい・こども等の分野を問わない地域共生社会の実現のため、地域福祉活動を推進する市町村社会福祉協議会の活動をバックアップします。

- 市町村社協役員を対象とした研修・セミナーの開催
- 地域福祉活動計画の策定支援
- 地域福祉活動に関する各種助成事業



※地図イラストはイメージです

### 顔の見える関係づくり

住民が暮らす地域を地図上に表わし、地域について話し合う「支え愛マップづくり」等を通じ、日頃の顔の見える関係づくりを行うことで、日々の生活や災害時における声掛けや助け合いに繋がります。

- 支え愛マップづくり啓発・支援
- マップ作成に資するインストラクター養成研修等の開催

## シニアの活躍する社会を目指します

少子高齢化が進む中、元気な高齢者には地域の担い手としての活躍が期待されています。高齢者の介護予防の面においても、高齢者がスポーツや文化活動等に励み、日々生きがいを持って生活することが大切です。明るい長寿社会の実現に向けて元気高齢者の活躍を推進します。

### 明るい長寿社会づくり

元気な高齢者の知識や技能を活かして地域で活躍していただくことや、スポーツや文化活動を通じて自主的な社会貢献活動を支援する取り組みを推進します。

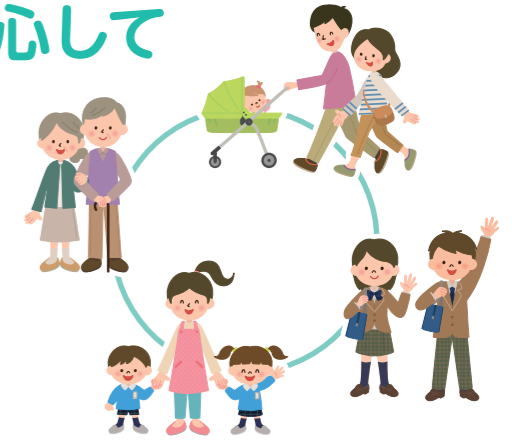
- シニアバンク(高齢者が有する知識・技能のマッチング)の推進
- 因伯シルバー大会の実施
- 全国健康福祉祭(愛称:ねんりんピック)への選手派遣
- 「ねんりんピックはばたけ鳥取2024」への選手派遣・運営協力



## 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう支援します

複雑、多様化する課題や制度のはざままで支援につなげていない問題を解決するためには、柔軟かつ緊急的な支援を可能とする相談支援体制の構築・強化が必要です。

市町村における包括的な支援体制を充実・強化するため、支援体制整備や関係機関・団体との連携促進を図り、ネットワークの構築に取り組みます。



### 生活福祉資金の貸付による自立支援

所得の低い世帯や高齢者、障がいの世帯などに対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、経済的な自立・社会参加の促進を図り、安定した生活が送れるよう支援します。

- 生活再建に必要な資金の貸付
- 計画的な返済のサポート
- 相談支援による経済的自立・社会参加のサポート

### 社会福祉法人による制度のはざまにある人への支援

県内の社会福祉法人が連携・協働し、様々な生活のしづらさを抱えている生計困難者に対する相談支援事業を行う「えんくるり事業」を進めています。

- 総合相談・支援機能強化事業(現物給付あり)
- 社会資源開発事業(リユース・こども食堂など)
- 参画法人向け相談員連絡会・セミナー等の開催



### 地域における総合的な権利擁護体制の構築

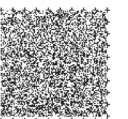
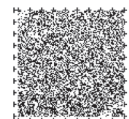
日常生活に不安を抱える高齢者や障がいのある方など支援を必要とする方の相談を身近な地域で迅速に受け止め、安心して暮らせる体制を整えます。

- 日常生活自立支援事業の実施
- 利用者の成年後見制度へのスムーズな移行支援
- 市町村社協における法人後見制度の受任促進

### 市町村包括的福祉支援体制のための基盤整備支援

生活困窮、高齢、障がい、子どもなど従来からの福祉分野の属性や課題に応じての縦割り制度による相談支援体制では解決しきれない、複雑化・複合化した課題に対応するための、総合的相談や、住民の見守りや支え合いの仕組みづくりも含めた包括的な支援体制が市町村において整備されるよう支援します。

- 市町村が実施する「生活困窮者自立支援事業(困窮)」「生活支援体制整備事業(高齢)」「包括的支援体制整備事業(福祉全般)」のバックアップ
- 関係機関向けの各種研修・セミナーの開催
- 関係機関との連携会議への参加





## 福祉の心を育み、住民の支え合い活動を応援します

福祉活動の学びの機会が地域に根ざし広がるよう、他機関・団体と協働し、「福祉への関心」「福祉の心」を育む取り組みを推進します。

また、あらゆる住民がボランティア活動しやすい環境整備を図り、地域での支え合い活動の輪を県域に広げます。

### ■ 福祉学習の機会の充実と地域への拡大

「ふだんの・くらしの・しあわせ」(ふくし)の視点で「ともに生きる」社会づくりに向けて、多様な団体・機関と協働しながら、あらゆる世代と場における福祉の学びの機会を充実させ、さらに地域に根ざし広げていく取り組みを実施します。

- 福祉教育推進セミナーの開催
- 福祉教育推進校との連携
- 福祉教育研究委員会による調査・研究
- ボランティア体験事業の実施

### ■ ボランティア活動の推進と地域の問題解決力の向上

地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら自分らしく活躍できるようにボランティアの機会の確保や情報収集・発信に取り組みます。また、ボランティアに関わる人材の養成や、ボランティア活動したい人とボランティア活動を求める人のコーディネートを行う等ボランティア団体への支援などに取り組みます。

- とっとりボランティアバンクの運営
- 市町村社協ボランティアセンターの支援
- ボランティア活動費の助成



### ■ 障がい福祉や共生社会への意識啓発の推進

障がいのある方と共に生きるサポーターに誰もがなっていただく取り組みとして鳥取県で始まった「あいサポート運動」を推進し、研修の実施やメッセージの養成、あいサポート企業・団体の拡大に取り組みます。また、当事者が抱える課題に対応していくツールの利用促進を図ります。

- あいサポーター研修の実施
- あいサポートメッセージ養成研修の実施
- 「あいサポートファイルとっとり」利用促進



はーちゃん  
(鳥取県ボランティア・市民活動センターキャラクター)

## 平時から災害時の福祉・ボランティア活動の支援に備えます

県社協内に災害福祉支援センターを設け、災害時に必要な人に福祉的支援を提供できるよう、平時から準備を進めます。

### ■ 災害派遣福祉チーム(DWAT)の組織化

災害時に、福祉の専門職による支援チームを被災地に派遣し、避難所などで要配慮者を福祉的な支援につなぐ役割や避難生活の環境改善を支援します。平時はチーム員の登録、育成のための研修や訓練などにより派遣の準備を整えます。

- 鳥取県DWATチーム員の登録と育成  
(基礎研修、スキルアップ研修、訓練等の実施)
- 市町村受入れ体制づくりの支援



### ■ 災害ケースマネジメントの普及

災害時に一人も取り残さないために、多機関・多職種の方々のご協力を得て、被災者一人ひとりに寄り添って生活再建を支援する活動「災害ケースマネジメント」の県内市町村への普及に取り組みます。

- 市町村ごとの仕組みづくりの支援  
(勉強会、手引き作成などの支援)
- 災害時の協力組織との支援ネットワークの拡充

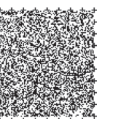
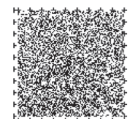


建築士 保健師 弁護士 行政 社協職員 社会福祉士 ファイナンシャルプランナー 民生委員 ボランティア etc.

### ■ 災害ボランティア活動の強化

被災地で支援が必要な被災者とボランティアをつなぐための「災害ボランティアセンター」の運営を支援します。平時は、運営者の育成やセンターの設置・運営等に関する協定締結支援、災害支援関係者のネットワークづくりに取り組みます。

- 災害ボランティアセンター運営者研修の実施
- 災害ボランティア活動関係機関連絡会の開催
- 災害関連資機材の備蓄







## 福祉を担う人づくりに取り組みます

少子・高齢社会の進展等により、ますます福祉サービスに対する需要の増大・多様化が見込まれることから、サービス提供のための福祉人材の養成・確保が極めて重要です。

介護、保育をはじめとした福祉職場の理解促進と人材確保、定着の支援を行い、また、福祉従事者の資質・能力の向上を図るための人材育成を行います。



### ■ 人材の確保・定着の支援

福祉分野に特化した無料職業紹介事業を中心として、福祉についての啓発活動や人材確保に関わる調査研究、社会福祉事業従事者や従事しようとする方々への研修など、さまざまな事業に取り組みます。また、無料職業紹介事業を活用し、学生や一般の方の福祉施設・福祉事業所への就職支援を行うとともに、中高生等の若い世代に介護職・保育士の魅力発信等を実施することにより、将来の福祉人材の確保に取り組みます。

- 福祉の就職フェア
- 福祉人材センターの運営
- 保育士・保育所支援センターの運営

### ■ すそ野拡大に向けたアプローチ

中高年齢者や若者等、多様な人材が福祉への関心を高め、福祉に関わる活動や就労につながるよう、介護の入門的研修や介護助手の導入支援を行っています。また、研修参加者に対し、福祉分野での就労等、情報提供を強化し次のステップを支援します。

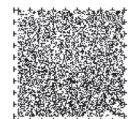
- 介護の入門的研修
- 介護助手導入支援事業



### ■ 福祉人材の育成

福祉職場におけるキャリアパスの構築に向けた取り組みを支援するとともに、介護支援専門員の育成をはじめ、介護職員を対象に、起居動作や移乗介助、口腔ケアといった様々な介護の専門的知識や技術を高める支援をします。

- 介護専門職研修会
- 介護支援専門員研修
- 介護支援専門員実務研修受講試験



## 社会福祉法人・福祉団体の活動を支援します

社会福祉法人は社会福祉事業推進の中心的な役割を担っており、地域における様々な福祉需要に柔軟に対応し、地域貢献等の公益的な取り組みを行っています。

社会福祉法人が地域での公益的な役割を發揮し、生活・福祉課題を解決する仕組みづくり、また、社会福祉法人の県民への認知度が高まるよう「見える化」「見せる化」の推進を支援します。



### ■ 社会福祉法人への経営支援の強化

社会福祉法人の適正かつ安定的な経営と、福祉サービスの質の向上と、社会福祉法人が行う地域づくりの取り組みを支援します。

- 経営相談、巡回訪問
- 関係諸制度の動向等の研修開催

### ■ 地域における公益的な取り組みへの支援と法人間連携の推進

社会福祉法人が行う「地域における公益的な取り組み」を支援するとともに、各法人の専門性を活かしながら複数法人で連携した活動ができるよう支援します。

- 地域貢献活動推進セミナーの開催
- セミナーや広報誌等における活動成果のPR
- 「えんくるり事業」を通じた県内法人の連携強化

### ■ 各福祉団体の活動支援

県社協は15の県域福祉団体の事務局を受託しています。昨今、福祉ニーズ・福祉課題は多様化・複雑化しています。福祉団体の活動支援・強化に取り組むことにより、課題把握を行い福祉施策の提言や福祉サービスの向上につなげます。

#### 《事務受託福祉団体》

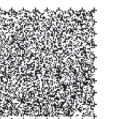
鳥取県民生児委員協議会、鳥取県老人クラブ連合会、鳥取県手をつなぐ育成会、鳥取県母子寡婦福祉連合会、鳥取県社会福祉施設経営者協議会、鳥取県老人福祉施設協議会、鳥取県知的障害者福祉協会、鳥取県社会就労センター協議会、鳥取県子ども家庭育み協会、鳥取県児童福祉入所施設協議会、鳥取県母子生活支援施設協議会、鳥取県肢体不自由児者父母の会連合会、鳥取県肢体不自由児協会、鳥取県介護福祉士会、鳥取県介護支援専門員連絡協議会

- 福祉団体の主体的な活動支援を通じた本人支援や取り組みの充実
- 県への福祉施策の提言による本県の社会福祉制度の充実

### ■ 利用者の意向に沿った適切な福祉サービスの提供の支援

「福祉サービス運営適正化委員会」を設置し、福祉サービス利用者の声に応え、事業者と利用者との間に立ち、より良い福祉サービスの提供が行われるよう支援し、福祉サービスの質の向上に取り組みます。

- 苦情についての相談、助言
- 事業者の苦情解決体制の確認や助言、研修会の実施
- 福祉サービス利用援助事業の実施状況の調査







# 鳥取県 社会福祉 協議会のご案内

## ご協力をお願いいたします

### 賛助会員

鳥取県社協では、「地域共生社会」の実現に向けて県全域での地域福祉活動を推進しています。本会の趣旨にご賛同いただき、会員としてご支援・ご協力くださいますようお願いいたします。

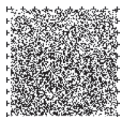
- 団体会員  
1口…10,000円
- 個人会員  
1口…3,000円

### 寄附金

鳥取県社協では、皆様から寄せられた寄附金を、県内の地域福祉推進のために活用しています。皆様からのご厚志をお待ちしています。

- 交通遺児への支援
- DV被害者への支援
- ひとり親家庭等の  
大学等進学者への支援
- ボランティア活動団体への  
助成金等

部署名	電話番号
総務部	0857-59-6331 (代表)
地域福祉部	0857-59-6332
福祉振興部	0857-59-6344
福祉人材部	0857-59-6336
災害福祉支援センター	0857-30-6367
福祉サービス 運営適正化委員会	0857-59-6335



音声コード Uni-Voice



社会福祉法人  
鳥取県社会福祉協議会  
〒689-0201 鳥取市伏野1729-5  
県立福祉人材研修センター内  
<https://www.tottori-wel.or.jp/>

TEL.0857-59-6331  
FAX.0857-59-6340

<https://www.facebook.com/tkensyakyo/>



[HP]



[Facebook]